

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 8 . 4 . 1 4

発行ナンバー 1 2 6 0 号

春季地区大会（代表決定戦）の結果

● 4月13日（月）

春季南部地区代表決定戦

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大宮光陵	0	0	0	0	0	5C				0
市立浦和	2	10	3	3	×					

高校生を率いるのは大変難しいです（高校野球の場合、特に春の大会・あまりに久しぶりの「大会」だからです）。球場＋観客あり＝独特の緊張感。この日は、初回に無安打で2得点することができたので、その後、平常心を取り戻しましたが、それまではとても硬い感じのスタートでした（何も考えず指揮しているように思われるかも知れませんが、私なりに選手が本来の力を発揮できるよう努力しています）。

平日にもかかわらず、たくさんの方に応援していただきました。ありがとうございました。

県大会も引き続きよろしくお願い致します。

県大会について

（地区大会を突破しましたので）県大会の連絡になります。県大会は、20日（月）に抽選会、大会自体は、23日（木）から5月5日（火）までという日程になっています。

地区大会とは違って、有料試合（大人800円・中高生200円）になります。ご注意ください。

入場料を払っていただくのに相応しい試合を展開したいものです。

応援等、引き続きよろしくお願い致します。

市高野球部PR

地区大会が終了しました。

小さなことで・・・そんな感じで言われてしまいそうですが、今号は、**市高野球部のPR**をさせていただきます。市高野球部がコツコツ積み重ねている実績の1つ・・・それは**地区大会を続けて勝ち抜いていること**になります。地区大会というのは毎年、春と秋に実施されていますが（夏は県全体でのトーナメント）市高野球部は**令和5年春から現在（令和8年春）まで、7大会連続**で地区大会を勝ち上がっています。これを果たしている高校はそれほど多くなく、公立高校では、上尾高校、伊奈学園総合高校、松山高校と市高の4校だけです（伊奈学園総合高校と松山高校は今大会の県大会出場をまだ決めていませんが・・・）（市高を除く3校が比較的私立高校の少ない北部の高校であることを考えると、立派なのではないでしょうか？）

せっかくだから**今回は進路実績もPR**・・・

このホームページ内で、野球部卒業生の進路をすべて公開させていただいていますが、この実績、野球の推薦等で進学した者は1人もいないことを付け加えさせていただきます（皆、受験勉強を経ての進路実績になります）。**令和7年3月の野球部卒業生が2名、東京大学に現役合格しています**（しばらくはこの一言で、勉強面も「本気」であることを理解していただけたと思っています・笑）。

毎年、新年度がスタートすると、すぐに夏が来て体験入部が行われるような感じがしています（春から夏はあっという間に過ぎる・・・）。

勉強も野球も（学校行事等、学校生活全般も）充実させたい中学生の皆さん、ぜひ、市高への進学を考えてみて下さい（体験入部にお越し下さい）。

よろしくお願い致します。